平成 29 年 8 月 30 日

報道関係各位

連携排砂実施機関
国土交通省 北陸地方整備局 黒部河川事務所
関西電力株式会社 電力流通事業本部 北陸電力部

平成 29 年度 出し平ダム・宇奈月ダムの連携排砂に関する土砂の変質を抑制する放流の実施について（お知らせ）

7 月 7 日 22 時 10 分から中止しておりました出し平ダム・宇奈月ダムの連携排砂については、下記の状況を踏まえ、平成 29 年度連携排砂計画に基づき、9 月 1 日から 9 月 2 日の間に別紙-1 のとおり土砂の変質を抑制するために水の放流を行います。

記

1. 出し平ダム上流猫又地点（同ダム上流約 3km）で 7 月 4 日に発見された油類を含む工事用資機材流出事故への対応は、関西電力（株）が資機材および油の浮遊物回収作業を完了し、出し平ダム調整池と下流河川における流木回収作業状況、出し平ダム・宇奈月ダムの堆砂測量結果を、関係団体（海面漁業関係、内水面漁業関係、農業関係）と関係機関（黒部川土砂管理協議会構成機関）に対して 8 月 22 日までに説明を行いました。

2. 関係団体・関係機関への説明以降、連携排砂実施基準流量を超える出水は発生しませんでした。

以上

本件に関するお問い合わせ先

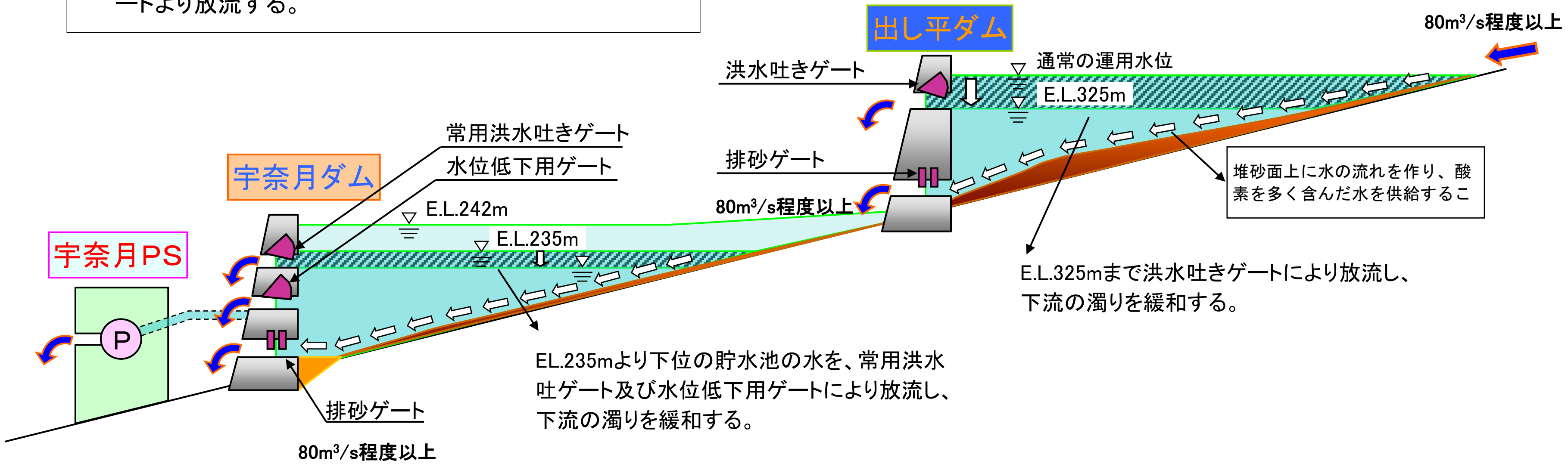
国土交通省 北陸地方整備局 黒部河川事務所
吉田（俊）〔副所長（技術）〕または 河村〔土砂管理課長〕 TEL 0765-52-1122（代表）

関西電力株式会社 北陸支社 コミュニケーション統括グループ
野口（リーダー）または 朝倉 TEL 076-442-8212（代表）

別紙－１　平成29年度　土砂変質進行抑制策について

宇奈月ダム

1. 洪水期制限水位EL.242mから、排砂ゲートの操作水位EL.235mまで、宇奈月P/S発電及び常用洪水吐ゲートにより放流し、貯水位を低下させる。
2. 排砂ゲートから80m^3/s程度以上の放流により、堆砂面上に水の流れを作り、酸素を多く含んだ水を8時間程度供給することで、土砂変質進行を抑制する。
3. 排砂ゲートからの放流水の濁りを緩和する措置として、貯水位EL.235mより下位のダム貯水池の水を洪水吐ゲートより放流する。

出し平ダム

1. 排砂ゲートから80m^3/s程度以上の放流により、堆砂面上に水の流れを作り、酸素を多く含んだ水を8時間程度供給することで、土砂変質進行を抑制する。
2. 排砂ゲートからの放流水の濁りを緩和する措置として、通常の運用水位から貯水位EL.325mまでのダム貯水池の水を洪水吐きゲートより放流する。